



焼き畑に火を入れると、一気に燃え広がります



木に登って家畜のえさとなる「飼い葉」を刈ります

村に若い男性はおらず、女性が堆肥(たいひ)を運びます  
=ネパール西部、どれも筆者提供

中東のカタールで建設現場の労働者として働く村の男性

ウシにふませて稻の脱穀をします

姿は、「開発」の進展にともない、若者が世界経済に安らい労働力として取り込まれる矛盾を映し出しているようです。

彼らの賃金しか得られないからです。便利で健康な生活を送りたいと願うと、家族と一緒に海外で働くかなければなりません。彼らのマレーシアやカタールなど海へ行つて働き、家金を出せば手に入る利便が増えてきたためです。そのため、若い男性はの恩恵で、山の村にもお金を送りたいと願うと、家金を出せば手に入る利便です。便利で健康な生活を送りたいと願うと、家金を出せば手に入る利便が増えてきたためです。そのため、若い男性は

# 焼き畑・水田 森の恵みで農耕

ヒマラヤ山脈があることで有名なネパールには、50以上の先住民族があります。マガールはその一つで、私は彼らの森の恵みから成り立つ暮らしを調べてきました。

マガールは農耕民で

す。でも、ウシやスイギュウ、ヤギなど家畜も飼っています。トラクターがないのでウシに農具を引かせた畠を耕し、化学肥料がないので家畜のふんを肥料として利用します。ミルクを得ることは、

す。でも、ウシやスイギュウ、ヤギなど家畜も飼っています。トラクターがないのでウシに農具を引かせた畠を耕し、化学肥料がないので家畜のふんを肥料として利用します。ミルクを得ることは、

水田で稻を、畠でトウモロコシを栽培しますが、それだけでは1年で食する穀物を収穫できません。森の木ややぶを伐採し、乾燥させた後、火をつけて焼き畠を作ります。焼き畠の場所は斜面全体に燃え広がります。1年だけ使って放置して再び森にもどし、45年の循環でまた焼きします。

## 現金のため海外に

談で決められます。雨期に入ろうとするころ、下の方から点火された火は斜面全体に燃え広がります。1年だけ使って放置して再び森にもどし、45年の循環でまた焼きします。



文・南眞木人  
(国立民族学博物館准教授)

## マガール



### マガールのあいさつ

## チョウ ジャ?

(ごはんを食べた?)

【国立民族学博物館】大阪府吹田市にある博物館・研究所。さまざまな民族の衣服や楽器、工芸品などの資料を展示している。文献も含め収蔵資料は100万点以上。来年1月29日、アイヌの楽器トンコリなどの音楽ライブを同館で開催。